

のどかな春!
旅行に! 散策に!
皆さん御待ち兼ねの.....
春の中折
鳥打帽子
子供さんの帽子
本月のウエンドウは春帽を
陳列致しましたから御批評
下さい

電話百四十番

御料理仕出し
うどん そば
天ぷら
鰻蒲焼
まろ煮

**学生カバンと
用品の大廉賣**
坊様や嬢様の新人學になく
てならぬものは是非弊店に
御用命を.....
一丁目
倉森下商店
商號 まめや

体温計 関内薬局
寒暖計 電話四〇番

梅毒 淋病
皮膚病 婦人病
門專
腸胃病 胃性病
松村 院醫科
七〇一話電町南平

生徒募集
一、本 科 五十名
一、師範科 五十名
一、裁縫専修科 百名
一、専攻科 二十名
文部大臣 認可
藤田女學校
願書提出 三月三十日まで
詳細ハ本校宛學則請求ノコト

三益玉炭のお奨め
三井物産會社が多年研究ノ結果專賣特許ヲ得タ最モ文
化的ノ木炭代用ノ高級燃料デス
○無煙無臭で火付が早く。火持ち良、火力が強く日
常のニヤキにはコンナ便な品はありません
○それで値段は大變お安く木炭の三分の一で充分間に
合ひます
○ドンナニ喰はずさらいの人でも一度使へば必ず御氣
ニ召すのが此の玉炭の特長です
値段ハ壹箱金二圓、個數ハ約八百個内外
お申越次第見本を持參してご覧に供しますから申越
下さい
平 釋 前 (電話二三七番)
阿部石炭商店

平野町 吉田眼科醫院

御進物には
ヤマフルの商品券が一番
醤油味噌
たひら正宗
鯉節食料品
鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町
電話(營業部)一〇番
(醸造工場)二七番

移轉お知らせ
新築中の事務所落成しましたので此程
左記に移轉致しました
電話も變りまして(六一〇)番となりま
したから併せてお知らせ致します
昭和四年三月十八日
平町十五丁目四番地(舊郡役所脇)
辯護士 **大嶺 庫**

高久病院
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五一三番

募集廣告
一、小店員 本年尋常及高等卒業生 三名
一、女中(有給)十三才より十五才尋常以上 壹名
一、家具見習徒弟 本年尋常以上者 五名
右御希望者は至急面談せられたし
丸はん家具店
營業所 平町三丁目 (電三五九番)
製作所 平町新田前 (電七二三番)

常新新聞
日刊 發行兼編輯人 川崎文治
本社下同寄地 (電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

寄書
荷の皮(古)
警視廳技師 荒木治義
◇穿刺
「此間だった、膿胸の疑の
ある小兒を對診したが、確
診が出来ないと云ふ譯だ、
田舎醫者は駄目だ.....」
○君が太息した。
「膿胸の確診といへば、マ
ア穿刺を行れば確診ぢやな
いか.....」
「處が其穿刺がやれないか
ら、田舎醫者は哀れなもの
だと云ふのだ」
「如何して.....」
「患者が承諾しないんだか

ら.....」
「君の村もなかなか頑固だ
な、然し主治醫と二人で云
つたら承知したらう」
「イヤ、其主治醫まで反對
するのだから呆れるぢやな
いか」
「驚いたな」
「主治醫の反對振りが猛烈
だ、此衰弱して居る小兒に
そんな穿刺など施したら、
直に死ぬと家人の前で廣言
して居るんだ」
「オヤオヤ、そんな醫者が
居るかナア.....」
「.....小兒は遂に死亡した
よ.....それから近所の人の
話では、其死亡した後には穿
刺をやつて膿を取つて見た

らしいといふんだ.....」
「そういふのが近所に居る
や骨が折れるね」
「醫學を知らざる醫師サ.....」
膿胸の試験的穿刺などは患
者に相談もなく、「一寸チク
ツとしますよ」位な軽い言
葉で直に施行し得る病院生
活が羨まれる、診断を妨害
して置き乍ら診断が出来な
い下手な醫者と悪口するの
だ、田舎開業に於て確診が
不能なのは豈んや學術劣等
なるのみならんやである



銀行休業騒ぎの影響 郵便貯金十七割増加

石城郡下に現れた数字

中税務署が所得、營業收益、兩税調査資料として調査中だつた昨年中における石城郡下の郵便貯金預け入れ並に拂戻し高は今回漸く完了した主要郵便局の預金總額は四百四十三萬六千七百七十圓、拂戻し二百四十七萬三百二十圓で前年比で預金十七割五分六厘拂戻し九割五分一厘の激増を見たその主たる原因は休業銀行の續出で銀行の信用が地に落ちたため銀行預金を中止し郵便貯金に振替へた結果である、郵便局別は左の如し

草野	二、二二〇、七〇七
綴野	〇、七五三、〇七三
上湯長谷	〇、四九〇、〇三三
三坂	〇、四四四、〇〇六
川前	〇、四四四、〇〇六
好間	〇、四四四、〇〇六
泉	〇、四四四、〇〇六
中ノ作	〇、四四四、〇〇六
勿來	〇、四四四、〇〇六
合戸	〇、四四四、〇〇六
湯本	〇、四四四、〇〇六
小名濱	〇、四四四、〇〇六
上遠野	〇、四四四、〇〇六

農事分場の 稲品種試験

小名濱に變更

水稻の早穂被害防止のため農事試験場石城分場では稲品種試験地を石城郡泉村方面に設ける事になつたがその分場では泉地内より小名濱地内砂混りの水田五反

福島村建設 四倉で講演會

縣海外協會では今回南米ブラジルに福島村を建設し海外飛躍の奨励に勉めて居るが来る二十三日石城郡四倉町小學校に於て南米移民事情懇談會を開催し講師として内務省社會局囑託芳澤安平氏を招くと

入遠野裁縫 女生總退學

教員に同情して

石城郡入遠野村私立入遠野裁縫女學校生徒七十餘名は去る六日連袂退學し民家を借受け同校教員吉田教師の授業を受けつゝあるがその原因は折笠氏は經營難より吉田とらに俸給を満足に支拂はず剩へ去る四日生徒の面前にて吉田を罵倒し辭職を強要した爲め生徒は同氏に同情の餘りこの舉に出でたものである

肥料期を控へ 非道い金

農家悶々

石城地方昨今の米價は磐城四等米一建値一畝二十一圓

九十錢で前年同期より約二圓の暴落である、政府當局の米價調節買入資金も一向に影響なく商人筋も昨年の体銀騒ぎ以來すべて現金取引となりそれに資金減が手傳ひ米況更に引立ず農家は四月の肥料買入期を目前に恐慌を呈してゐる

春色漸く深く 櫻の蕾も膨らむ

廿年來の寒さも過ぎて既に紅梅は咲き乱る

氣まぐれな冷たい赤井風が吹いても石城地方の昨今は日増しに春色を深めてゐる平町松ヶ岡の梅園は今を盛り紅梅白梅が咲き亂れ櫻の蕾も

農事特別 石城農試分場

一般農事改良普及を目的として開設せる縣立農事試験場石城分場の四年度農事特別傳習會は来る四月十五日より同場において行ふ筈

道陸神坂 近く着工する

石城郡四倉町より大野村に要、それからアイロンは少くとも三度位かけるがよろしい。最初はあまり熱くしないで二回三回と次第に熱いものかかるといつた工合にするのが一番よい、また肘すれ、椅子すれなどで光つた部分はアンモニアとリスリンを等分にませて三、四倍にうすめたものを作り



アイロンのかけ方

アイロンは布地に直接かけず濡れたタオルを布地の上に敷いてかけ裏からもアンモニアを吸収させることが必

春の子供服 を化んへに襟

子供洋服は大人の服に影響を及ぼさないで、こまごま子供に似つかはしい極めてシンプルな中に可愛らしさを持つたものが近ごろよろこばれるやうになりました、今店頭には春の子供ふさはしく軽快なスタイルのものが現れて居ります餘り

派手に 直らすそし

て新し感じのものであります、刺繍などの場合には地色の地味なものに華やかな色糸で極めてちつと刺

上衣を 使つたもの

が流行として見受けられます、なほ襟の邊りには新しみを覚えてルバーシカ風に拵へたものや折返しに變化をつけて右襟を長くこしらへたりしたものがあります

帽子も あまり飾り

を少々可寄りにボタンを着けたもの、又はバンド附で左右上下に飾りボタンを着

洋服で 右の裾にひ

だを設け左にはひだをつけずに花飾りを施したものがなかなか好ましいスタイルであります。生地としてはカシミア、ウール、ジャージ、或は薄いフラン、ツブードその他ナチュラルシルク等が用ひられて居ります、色合ひはブルーグリーン、グレイ、グレーなどがその主なる系統をなして居ります

兔の耳 八十老婆に齒が生

へる 安積郡日和田町安田孝九郎母の婆さんは本年八十三歳の高齢者だが頗る達者で齒も今日まで一本しか抜けたことがない此抜跡に近頃新しい齒が芽生へた外その内側に五六本新齒が生出した婆さんも之から生れ代るとにこ〜してゐる

キングパスト

理想的耐水耐熱接合剤
●水が微温湯で溶せばすぐ使へる簡単な接着剤
●一名コナニカワ
●四季を通じて一度ついたら膠着力は絶對的
●理想的完全耐水耐熱の可驚威力を發揮し防腐の効果著し

小野屋薬店

電話一四四番

明日の天気
北西の風
強く曇荒
模様

美味の評判
イロキヤ
オの部電話四六〇番

募集

文藝其他投稿を募集します

- △新婚 △石城郡内郷村大字白字濱井場長久保越氏(三三) 振袖小路四田村キミ(二九)
- △死亡 △久保町一八 富岡ヨ(六五)
- △四丁目二八 鈴木菊太郎(六四)
- △十五丁目二二 大河原マサ子(八三)
- △九品寺前二 大山愛子(一一)

平町人事

- △出生 △新川町一 藤田正夫氏二男 誠
- △北町一五三 吉田嘉氏長女 美佐子
- △月見町二五 根本耕一氏三男 昇
- △道原小路二三 坪山末吉氏長女 芳子
- △四丁目二八 鈴木長次氏三女 照子
- △七軒町二九 渡邊喜知氏二男 二郎

検事正初巡視

福岡 検事正は平區才判所巡視の爲め本日午後七時平澤着平郡線にて來平の筈